



# 「がん」について調べる

富山県立図書館  
2019年8月20日作成

「がん」を調べるとき、最初の手がかりとなる図書や情報をご紹介します。関連する『病院』を調べる「医療情報を調べる」などもあわせてごらんください。

- \*この調べ方案内は、特定の病院や治療法をすすめるものではありません。
- \*症状等により治療の流れが異なります。データの根拠や出典を確認してから、情報を判断してください。
- \*情報は古くなる場合があります。図書の刊行年やウェブサイトの更新日に注意し、最新情報を探してください。

## 目次

1. 図書を探す	3. 雑誌・雑誌記事を探す
2. 関連図書(一例)	4. インターネットで調べる

### 1. 図書を探す

○テーマの棚に行って探す 図書には1冊毎にテーマを表す分類番号が付いていて、この番号順に書架に並んでいます。当館では日本十進分類法(NDC)6A版を使用しています。分類番号の「491.6」(医学)、「493」～「497」(各診療科目)の棚をご覧ください。

◆蔵書検索から探す 富山県立図書館所蔵の資料は、富山県立図書館ウェブサイト「図書・雑誌検索」から探せます。<http://lib2.lib.pref.toyama.jp/opac/WOpacTifSchCmpdDispAction.do> 「胃がん」「胃癌」「胃ガン」のように表記が異なる書名等も、件名「胃癌」で検索すると、関連資料をまとめて探せます。

役立ちそうな資料が見つかったら、書誌詳細画面の「分類記号」や「件名」の内容をクリックして、同じテーマの本を探すこともできます。

検索項目で「全項目」を選択し、キーワードで検索すると、関連資料を探せます。

1つのキーワードで検索結果が多くなってしまう場合には、複数のキーワードを掛け合わせて検索すると、検索結果を絞り込むことができます。

### 2. 関連図書(一例)

○がんについて知る

・『がんになったら手にとるガイド 患者必携』(学研メディカル秀潤社 2011)【491.6/515】

がんの診断や治療、療養生活で困ったこと・不安に感じるようになってきたときに必要とされる情報をまとめたガイドブック。新版は国立がん研究センターのウェブサイト「がん情報サービス」で閲覧可能([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/hikkei/hikkei02.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/hikkei/hikkei02.html))。

・『がんに関する冊子「各種がんシリーズ」』(国立がんセンター 2009)【491.6/483】

国立がん研究センターのウェブサイト「がん情報サービス」で、各種がんについての小冊子を公開。一般の人に分かりやすく、随時更新され、最初に知識を得るのによい。ウェブページや印刷用冊子のほか、音声データも利用可能。ほかにも、療養や社会的対応等の多様なテーマで小冊子を公開している。([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/brochure/cancer.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/brochure/cancer.html))

○診療ガイドライン→パスファインダー「診療ガイドライン」を調べるも併せてご利用ください

疾病ごとに、治療に関する適切な判断を下せるよう、治療の実績や、学会での研究を踏まえて作られた診療の目安。最新の治療法を含め多くの情報から有効性、安全性などを整理し、診療の指針を示す(参考『病院の言葉を分かりやすく』(勁草書房 2009)【490.3/91】)。医療従事者向けのほか、やさしく解説した一般向け資料が作られている場合もあり。

・『患者さんのための乳がん診療ガイドライン2016年版』(金原出版 2016)【495/278/N16】

乳がんの予防・検診・治療・検査・療養等に関する重要な項目を、Q&A方式で分かりやすく解説。医療者向けの『科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン』と交互に刊行されている。

○がんの治療・医療・ケアについて知る

・『がんを生きぬくお金と仕事の相談室』(河出書房新社 2019)【491.6/654/】

治療費・生活費のかしいやり繰りなど、がん患者であり相談支援のプロである著者が、がんを生きぬく知恵と情報を紹介。

- ・『がん患者の「知りたい」がわかる本』(じほう 2016)【491.6/602】  
がん患者からよく寄せられる生活上の悩みや疑問をまとめたQ&A集。患者を支援するためのヒントが満載。
- ・『抗がん剤のすべてがわかる本』(学研パブリッシング 2013)【491.6/549】  
抗がん剤治療とはどんな治療法か、基本的な考え方から課題まで幅広く解説。さらに抗がん剤の種類と性質や、がん種類別の新しい抗がん剤治療、150種類以上の抗がん剤の特徴・投与方法・副作用も紹介。
- ・『ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド』(日本医学出版 2016)【491.6/603】  
家族や友人など、がん患者の周りの人向けに作成したガイドブック。がんを患った人が、その人らしい生活を維持しながら、自宅や施設などの身近な場所で過ごすときに役立つ情報を、対話形式で紹介。
- ・『抗がん剤・放射線治療と食事のくふう 改訂版』(女子栄養大学出版部 2018)【491.6/440-A】  
抗がん剤・放射線治療を受ける患者が悩む食に関する12の症状をとり上げ、医師・看護師・栄養士が食事や生活の注意点をアドバイス。症状別おすすめメニュー176品のレシピも紹介。
- ・『国立がん研究センターのこころと苦痛の本』(小学館クリエイティブ 2018)【491.6/637】  
がん患者の心の苦しさ、体の痛み・吐き気などへの対処法、相談先を紹介。実際の患者の事例も多数収録。
- ・『臨床で活かすがん患者のアピランスケア』(南山堂 2017)【491.6/639】  
がん患者の外見に関する治療の理解から日常整容行為の指導まで、アピランスケアの実践に役立つ知識を具体的に詳説。外見に影響する抗がん薬の一覧や、他分野の専門家との連携の際の注意点も紹介する。
- ・『女性のがんと外見ケア 治療中でも自分らしく』(法研 2018)【491.6/649】  
女性に多いがんと治療に伴う副作用について、がんの種別・治療ごとに解説。頭髪の問題、創あと、体型変化についての対処法や、見た目の変化を目立たなくするメイクなどを具体的にQ&A形式で紹介。

## ○がんと生きる・がんと社会

- ・『がん患者の家族を救う55のQ&A』(アイエス・エヌコミュニティ・パブリッシング事業部 2017)【491.6/631】  
がんを理解するコツ、医師・看護師・病院とのつき合い方、自分の癒し方・守り方、お金のこと、残された時間の過ごし方など、がん患者を抱えている家族の疑問や悩みに対する答えをQ&A形式でまとめる。
- ・『がんの親をもつ子どもたちをサポートする本』(青海社 2017)【491.6/638】  
発達途上の子どもがいる親ががんになるということは、家族全体にとっての「非常事態」であり、子どもに与える影響は大きい。子どもたちの支援のために知っておきたいこと、支援プログラムの実際について解説する。
- ・『がん経験者のための就活ブック』(合同出版 2015)【366.3/536】  
病気のことをどこまで言えばいいの？ これからも働きたいけど、会社には迷惑？ 再スタートをきたい、がん経験者に向けて、履歴書の書き方、面接の受け方、病気の伝え方など、就活に必要な具体的なノウハウを紹介します。
- ・『企業のためのがん就労支援マニュアル』(労働調査会 2016)【366.3/514】  
従業員ががんと診断されたときに事業場がどのように対応したらよいか。円滑に対応するための職場づくりやがん就労支援の実際を紹介する。日頃の対策、退職、復職時の対応も収録する。
- ・『企業ができるがん治療と就労の両立支援実務ガイド』(日本法令 2017)【366.3/529】  
実態追跡調査結果と産業医学に基づいて、企業のがん罹患社員への対応の実務をわかりやすく解説。体験談や、がん治療と就労の両立支援を行うための実例・テンプレートも多数掲載。
- ◆紹介した資料は、当館が所蔵する資料の一部です。他にも医療情報検索に役立つ資料を取り揃えています。お調べになりたい情報が見つからないときは、お気軽に職員にご相談ください。

### 3. 新聞や雑誌の関連記事を探す

○雑誌記事 雑誌記事や論文は、データベースで探すことができます。

- ◆総合的なデータベースとして、『国立国会図書館オンライン』(<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/>)「CiNii Articles - 日本の論文をさがす」(<http://ci.nii.ac.jp/>)があります。
- ◆館内で利用できる「JDreamⅢ」は、医学・薬学を含む、科学技術系のジャーナルなど約 7,000 万件(2018 年 3 月現在)の文献情報を収録したデータベースを、一括で検索することができます。医療従事者向けの文献情報が多いですが、治療法の傾向や、各治療法を実施している病院を探す際の参考にすることができます。検索した結果、富山県立図書館に目的の雑誌の所蔵がない際も、複写物の取寄せができる場合がありますので、ご相談ください。

◇雑誌記事の例

記事名	掲載誌
よい治療への近道は 必要な情報を選び取る力が、患者の最大の武器になる(「チーム家族」で支えるがん)	婦人公論 104(14)=1521:2019.7.23 p.137-139
前立腺がん治療の現実と新しい展開。	潮 / 潮出版社 [編] (726):2019.8 p.158-163
がん闘病手記 ちょっとだけ無理をして生きたい(八千草薫)	文芸春秋 97(8):2019.8 p.202-209
乾燥・亀裂(特集 予防とケアがよくわかる がん治療の皮膚・粘膜障害 ; 皮膚障害の治療)	月刊薬事 = The pharmaceuticals monthly 60(5):2018.4 p.850-854

○新聞記事 富山県立図書館で利用できるデータベースです。別館2階情報プラザで利用できます。

- ◆「日経テレコン21」(日本経済新聞デジタルメディア)  
日経 4 紙 <日本経済新聞、日経産業新聞、日経流通新聞MJ、日経金融新聞>の新聞の全文検索ができます。
- ◆「北國・富山新聞データベースサービス」(北國新聞社)  
1993 年 4 月以降の北國・富山新聞に掲載された記事が検索、閲覧できます。
- ◆「県内記事情報検索」(富山県立図書館)[http://lib2.lib.pref.toyama.jp/search/search\\_input.aspx](http://lib2.lib.pref.toyama.jp/search/search_input.aspx)  
富山県に関する主要な新聞記事、雑誌記事の見出しが検索できます。

◇新聞記事の例

記事名	掲載紙
治療と仕事の両立、公的支援は?——手当、最長で1年半支給(やくり一家のマネーダイニング)	日本経済新聞,夕刊 2018/07/25 P5
若い世代・働き盛りのがん 進めぬ理解 患者に"壁"(視点2019)	北日本新聞、朝刊 2019/03/26 P35
行政や企業、若い患者を支援、がん治療勉強・仕事と両立一病院で授業、治療費に補助(ライフサポート)	日本経済新聞,夕刊 2019/04/24 P6
若年がん患者集いの場 県総合相談支援センター 8月から3回サロン活動 同世代で悩み共有	富山新聞、朝刊 2019/05/09 P25
がん治療、見た目もケア——前向きな社会復帰を支援、プロのメイク講習、おしゃれウィッグ(医療健康)	日本経済新聞 朝刊 2019/08/19 P 13

## 4. インターネットで調べる

- 「がん情報サービス」 <http://ganjoho.jp/public/index.html>  
独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センターによる一般の方向けの情報提供サイト。
- 「がん情報サイト」 <http://cancerinfo.tri-kobe.org/>  
先端医療振興財団 臨床研究情報センターが、米国国立がん研究所とライセンス契約し、包括的な最新情報を配信。
- 「海外がん医療情報リファレンス」 <https://www.cancerit.jp/>  
一般社団法人日本癌医療翻訳アソシエイツが、海外のウェブサイトから許諾を得てがん情報を翻訳、提供する。
- 「厚生労働省 がん対策情報」  
[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/gan/index.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/gan/index.html)  
国のがん対策に関する施策を紹介している。
- 「富山県がん総合相談支援センター」  
<http://www.toyama-shakyo.or.jp/gan-soudan/#subtop>  
がん患者やその家族が、不安や悩み、知りたい情報を相談でき、解決に向けてサポート。
- 「がんサバイバークラブ」 <https://www.gsclub.jp/>  
日本対がん協会が「治りたい」「普通の生活がしたい」等の観点から、情報を提供。注目ニュースなど随時情報更新。
- 「闘病記ライブラリー」 <http://toubyoki.info/>  
NPO 法人「連想出版」の運営するサイト。がん以外も含めて約700冊の闘病記を病名から探せる。表紙のほか、目次 情報やまえがきが閲覧できる場合がある。
- 「統合医療」情報発信サイト <http://www.ejim.ncgg.go.jp/public/index.html>  
厚生労働省が開設し、情報の見極め方や参考になる冊子やウェブサイト、海外の情報等を紹介している。

※リンク先等の掲載内容については、富山県立図書館が責任を負うものではありません。予めご了承ください。